

19/1/17 名古屋城木造復元事業市民向け説明会 名古屋市民オンブズマン内田による会場質問と、竹中工務店・名古屋市の回答文字起こし

内田：東区から来た内田と申します。

本日の説明会の趣旨と資料についてお尋ねします。

本日の配付した資料と説明、これは何ですか。全然説明になってません。今日説明会をする目的は何ですか。

- 1) どうして去年 10 月に文化庁の文化審議会の許可が得られなかったのか。
- 2) どこが問題になっているのか
- 3) どう解決するつもりか
- 4) スケジュールはどうするのか

を説明するのが趣旨ではないですか。

昨年 12 月 20 日に開かれた天守閣部会でも、「石垣部会がどこを問題にしているのか。名古屋市ははっきり明示しろ」という発言がありました。特に、石垣部会が指摘している、「現石垣を破壊するおそれがある『はね出し架構』」について説明しないと全く意味がありません。

また、天守閣部会は全体のスケジュールを明らかにしろと言っているにもかかわらず、天守閣部会にも、議会にも、今回の説明会でも全く説明をしませんでした。文石協に依頼して作ってもらったレポートも出していません。

昨年 11 月 29 日に名古屋市議会本会議で、自民党の浅井正仁市議は、名古屋市が文化庁を訪問した際の議事録を出せと言ったところ、このようなノリ弁が来たとき大激怒していました。浅井市議は、本会議で説明したと整合性がとれないことが記載されているのではないかと疑念を持っていました。本日の説明会は、まさにこの文化庁との協議の中身を説明するのが目的ではないでしょうか。

これとは別に、河村たかし名古屋市長が文化庁に行ったときの自筆のメモを情報公開請求したところ、当初、このような黒塗りが出てきました。しかし、おかしいという市民の声で、自筆のメモを出しました。

名古屋市が文化庁を訪れた際のこの議事録のメモについて出せない理由が何かあるのでしょうか。

そこで以下 2 点質問いたします。

まず竹中工務店さんに。この名古屋市が文化庁を訪問した際に作成した議事録について、中身は見ましたか。中身を見た場合、どのような中身で、どのような感想を持っていますか。特に「はね出し架構」について文化庁はなんと言っていて、どうお考えですか。

二つ目、名古屋市に対して。現時点で、文化庁を訪問した際の議事録を公開するおつもりはありますか。ないというなら、公開しない理由と、これまで市民に説明していないこと、今回の説明会でも説明できないというのはなにが書かれているのか。その 2 点をお尋ねします。

【以下時間が無くて発言出来ず】 資料を公開せずに何十回市民説明会をしても無駄です。すでに基本設計約 8 億 4000 万円、実施設計約 15 億 6000 万円、木材製材契約 94 億 5000 万も契約しています。こんなに莫大な金額が動いているにもかかわらず、市民に説明をしない。総額 505 億円にも及ぶビックプロジェクトです。これが「情報公開日本一」を目指すという名古屋市が行うことでしょうか。以上です。）

(先に西野所長が答えようとするが、「いやいや竹中（工務店から）」と内田が要望)

竹中：今の質問ですが、文化庁さんに対しての名古屋市さんが協議をした議事録、そういったものを竹中工務店は確認しているかというご質問ですけれども、確認はしておりません。

(会場全体から「えー」という声上がる)

西野：今ご質問いただきましたが、情報公開していない書類につきましては、現在、文化庁とは事業の進捗、それから許可を受けるということに向けてですね、協議を行っている。そういう段階ということでございますので、今日の説明会は事業の進捗状況をご説明するということでご説明しておりますけれども、今のご指摘になった部分につきましては、まさに協議中という段階のものでございますので、現時点で公開することはできない。そういうふうに考えております。